

神奈川大学非文字資料研究センター 2009 年度第 1 回公開研究会

震災復興期における都市の文化変容 –モダン文化の諸相と震災の記憶–

モダン都市は、モダンだったか？

開催趣旨

関東大震災の後、復興の過程で大きな文化変容が起こりました。尖端的なモダン文化が都市の風景を変貌させ、文化住宅や同潤会アパートが人々にすまい方の近代的モデルを提供しました。その一方、この時期は、震災の記憶がまだまだ生々しく、復興を遂げた新たな時代への期待とともに、失われたものへの追憶が入り混じった時期でもありました。今回の公開研究会では、1920–30 年代の都市のモダン文化と震災の記憶との関係について、非文字資料に焦点をあてて考えることで、新たな歴史像の構築を目指します。

日 程：2009 年 7 月 18 日（土）14：00～17：00

会 場：神奈川大学 横浜キャンパス 1 号館 308-1 会議室

プログラム

14：00 開会挨拶：大里 浩秋（神奈川大学非文字資料研究センター 主任研究員）

14：05 趣旨説明

14：10 報告①：千葉 真智子（岡崎市美術博物館 学芸員）

「関東大震災後の商業美術と都市の風景」

14：40 報告②：内田 青蔵（神奈川大学工学部 教授）

「モダン建築の出現–RC 造アパートメントハウスを中心に」

15：10 報告③：高野 宏康（神奈川大学非文字資料研究センター 研究協力者）

「復興記念館の誕生–震災の記憶のゆくえ」

休憩（15：40～15：55）

15：55 ディスカッション

司会・進行：川西 崇行（早稲田大学 講師）

16：55 閉会挨拶：北原 糸子（神奈川大学非文字資料研究センター 主任研究員）

17：00 閉会

（問合せ先）〒221-8686 横浜市神奈川区六角橋 3-27-1

神奈川大学日本常民文化研究所 非文字資料研究センター事務室

Tel. 045-481-5661（内線 3532） Fax 045-491-0659

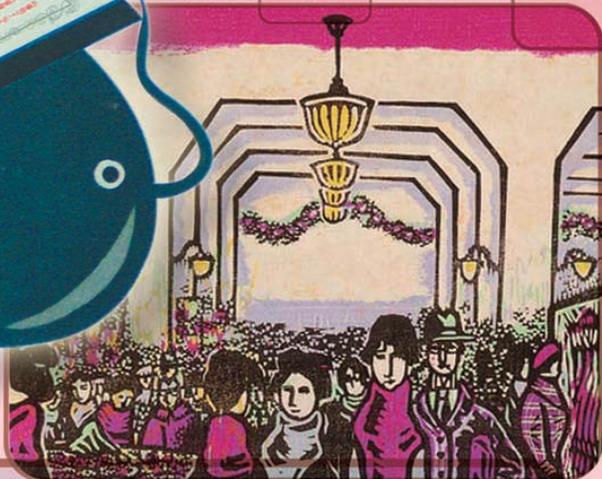
主 催：神奈川大学 日本常民文化研究所 非文字資料研究センター

参加 / 無料

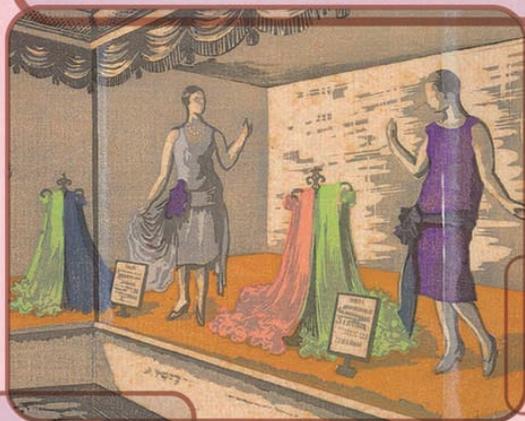
震災復興期における

都市の文化変容

— モダン文化の諸相と震災の記憶 —



モダン都市は、モダンだったか？



日時

2009年7月18日(土)
14:00~17:00

会場

神奈川大学 横浜キャンパス 1号館308-1

参加費無料

プログラム

開会挨拶 大里 浩秋

パネリスト報告

千葉真智子 「関東大震災後の商業美術と都市の風景」

内田 青蔵 「モダン建築の出現—RC造アパートメントハウスを中心に」

高野 宏康 「復興記念館の誕生—震災の記憶のゆくえ」

休憩

ディスカッション 司会・進行:川西 崇行

閉会挨拶 北原 糸子

問合せ先 / 〒221-8686 横浜市神奈川区六角橋3-27-1

神奈川大学日本常民文化研究所 非文字資料研究センター事務局

TEL:045-481-5661 (内線3532) FAX:045-461-0659

主催 / 神奈川大学 日本常民文化研究所 非文字資料研究センター